

JULY 2021

名古屋能楽堂

レクチャー公演



七月定例公演

能・狂言でめぐる街道の名所

風雅のみやこ、京都

京都は街道の「のぼり」の到着地であり、
雅びな文化の頂点でもあります。

能「葵上」は見どころの多い作品ですが、
謡に盛り込まれた御所の行事や賀茂祭など、
都らしさを聞き取るのも楽しみの一つ。

街道で優秀な人材(?)をスカウトする、
夏向きの狂言(蚊相撲)とともに。



狂言 能

「葵上」(観世流)
あおいのうえ
梓之出・空之祈
シテ 久田 勘鷗

「蚊相撲」(和泉流)
かづもう
シテ 松田 高義

能「葵上」
久田 勘鷗
(撮影:杉浦賢次)

令和3年
7月4日(日)

14:00開演(13:00開場)

能と狂言の前にレクチャー解説があります

全指定席

正面席A 3,200円

正面席B、中・脇正面席.....2,200円

学生券(正面席A以外).....1,000円

※学生は25歳以下を対象とします。
※チケットは1回につき4枚までの販売とさせていただきます。
※本公演の座席は定員の半分以上の数で、市松模様状に配置しております。
※感染予防のため、ご来館の際はマスクをご着用ください、マスクを着用でない方の来館はお断りします。
※入場時の検温にご協力をお願いいたします。37.5度以上の場合は入場をお断りします。

4月23日(金)より
前売券発売